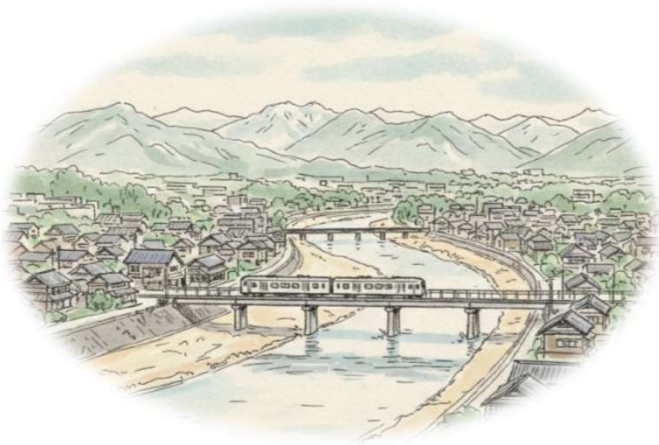


山形県大石田町 2040 ビジョン

-集約版-



こえのするまち
おいしだ
大石田町



2026年1月
山形県大石田町 DX推進室（まちづくり推進課）

大石田町 2040ビジョン 集約版（ver1.0） | 理想状態

2040年に向けた"次世代役場"の姿

1.組織の変革

職員の働き方や仕事のやり方が進化している



変革に向けて、職員がこれまでの仕事のやり方を変えたり、自立と責任に基づき、自由で柔軟な働き方ができるようにします

2.サービスの変革

住民が簡単に使えるデジタルサービスの提供者へ

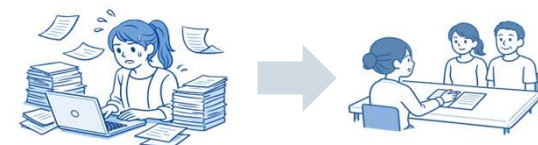


リソース創出

窓口からデジタルサービスへ完全転換など、変革を前提としたデジタル化で、町役場のリソース（人材・時間・予算）を継続的に創出します

3.次世代役場へ

行政手続・事務処理中心から住民と関わる業務中心へ



創出したリソースで、相談や困りごと対応など、住民の皆さんと関わる業務に注力します（新たな行政サービスの拡充へ）

住民の皆さん

行政サービスとして
「あったかいふれあいサポート」が充実する



これまで以上に

- 子育て、教育に関する相談や支援が手厚く
- 介護の困りごとに対応してもらえる など

町役場職員

時間や業務に追われることなく
働き方の選択肢が広がる



- 業務の生産性が向上し、時間に余白ができる
- 個人の事情に合わせて柔軟な働き方ができる
- 多様な人材の活躍が進む

大石田町 2040ビジョン 集約版 (ver1.0) | 町役場の取組

